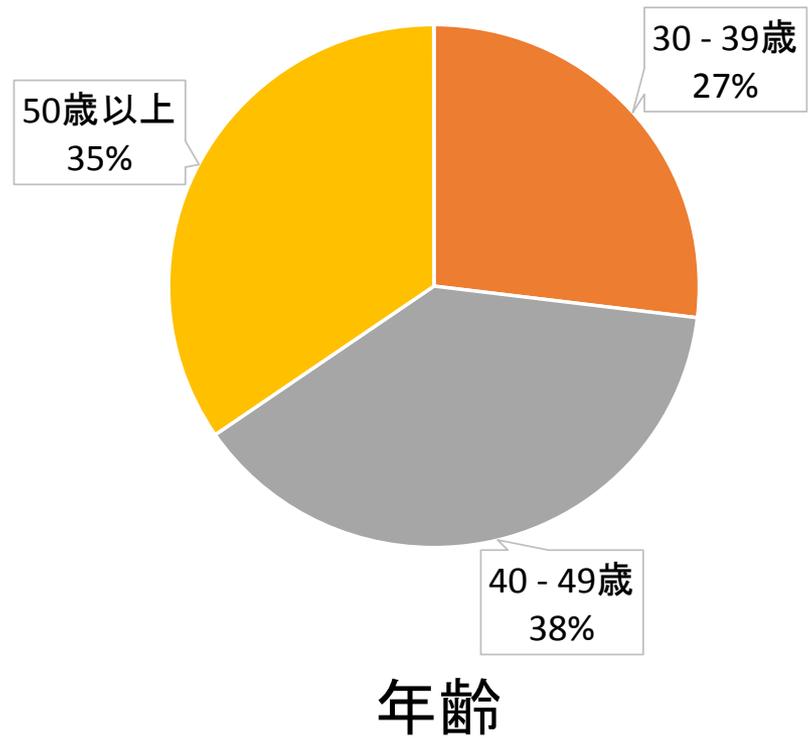
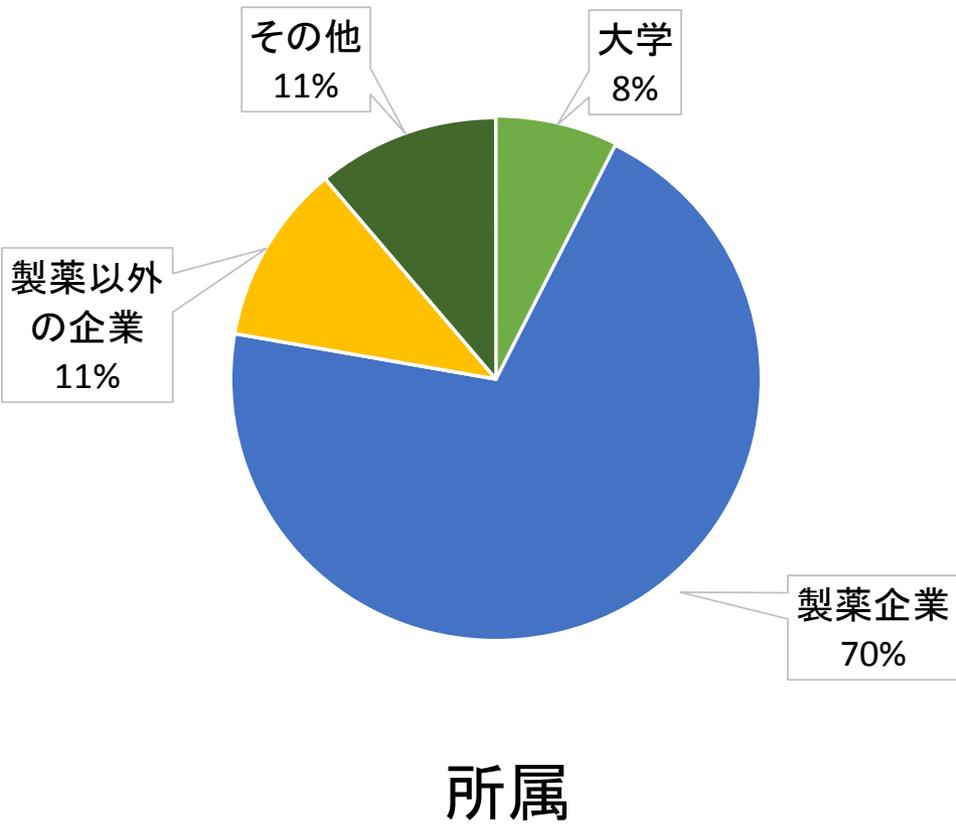


アンケート

- 実施期間 : 2019/1/11 - 1/25
- 対象者 : 日本薬剤学会 物性フォーカスグループ登録会員
- 方法 : メールにて配信および返信
- 回答数 : 27名
- 質問内容
 - 専門分野
 - 希望するセミナーやイベント等
 - 参加しやすいセミナー等の開催地
 - その他

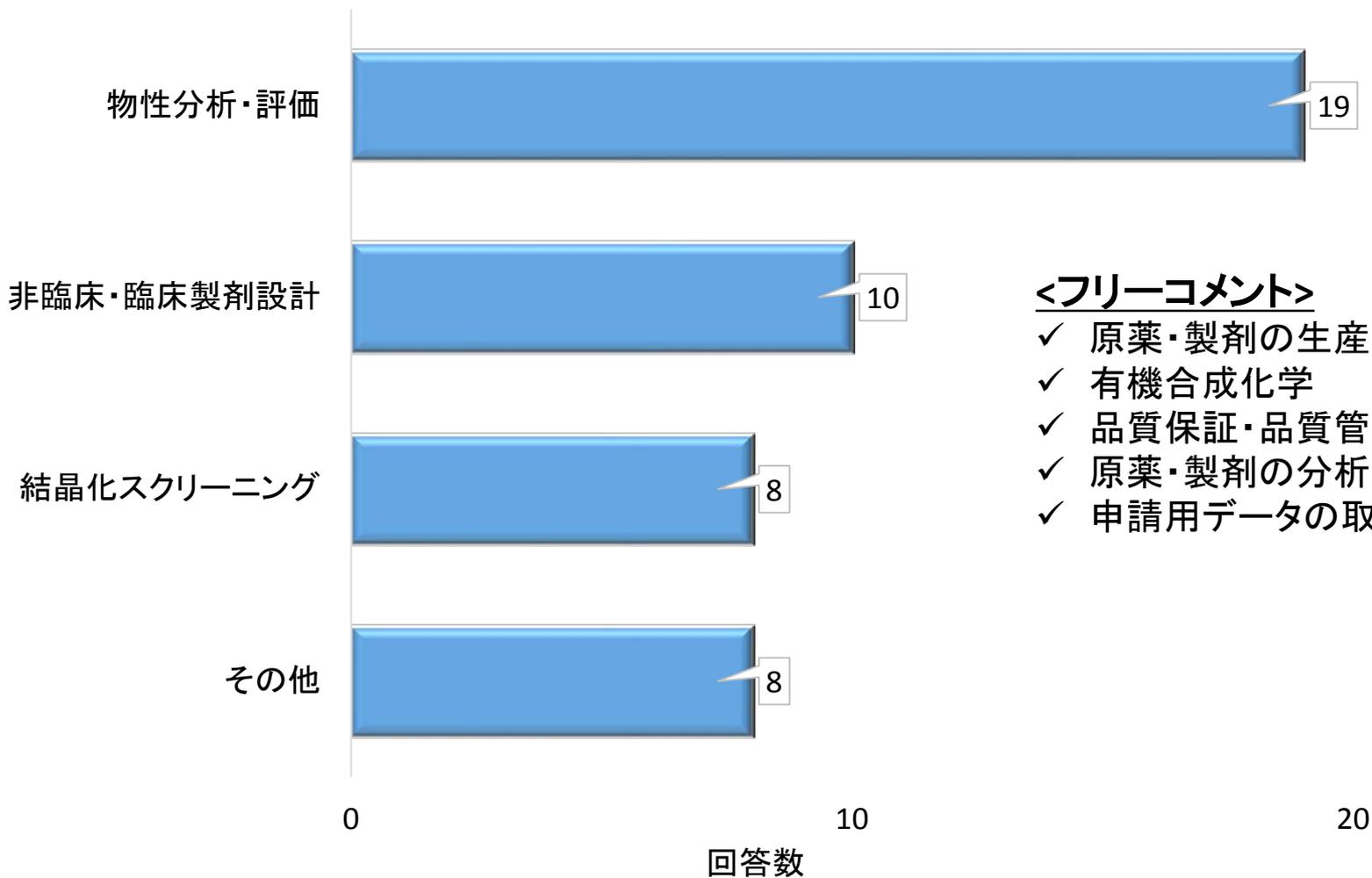
アンケート

メンバー構成



アンケート

➤ ご専門分野をご回答いただけますか？

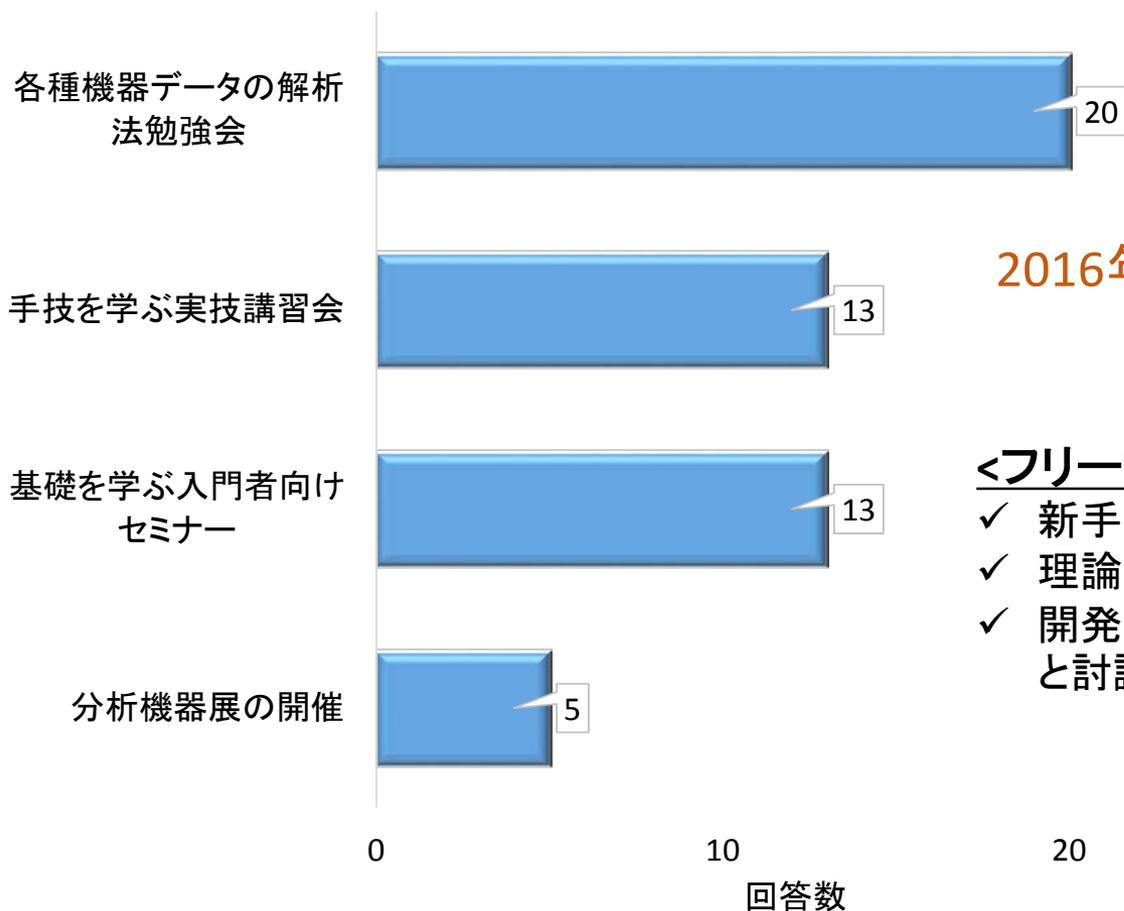


<フリーコメント>

- ✓ 原薬・製剤の生産技術管理
- ✓ 有機合成化学
- ✓ 品質保証・品質管理
- ✓ 原薬・製剤の分析法開発
- ✓ 申請用データの取得

アンケート

- 物性フォーカスグループではシンポジウムの企画や研究者同士の交流の場を提供することが活動内容の一つです。どのようなイベントがあれば参加したいと思われませんか？



2016年のアンケート結果と同じ傾向

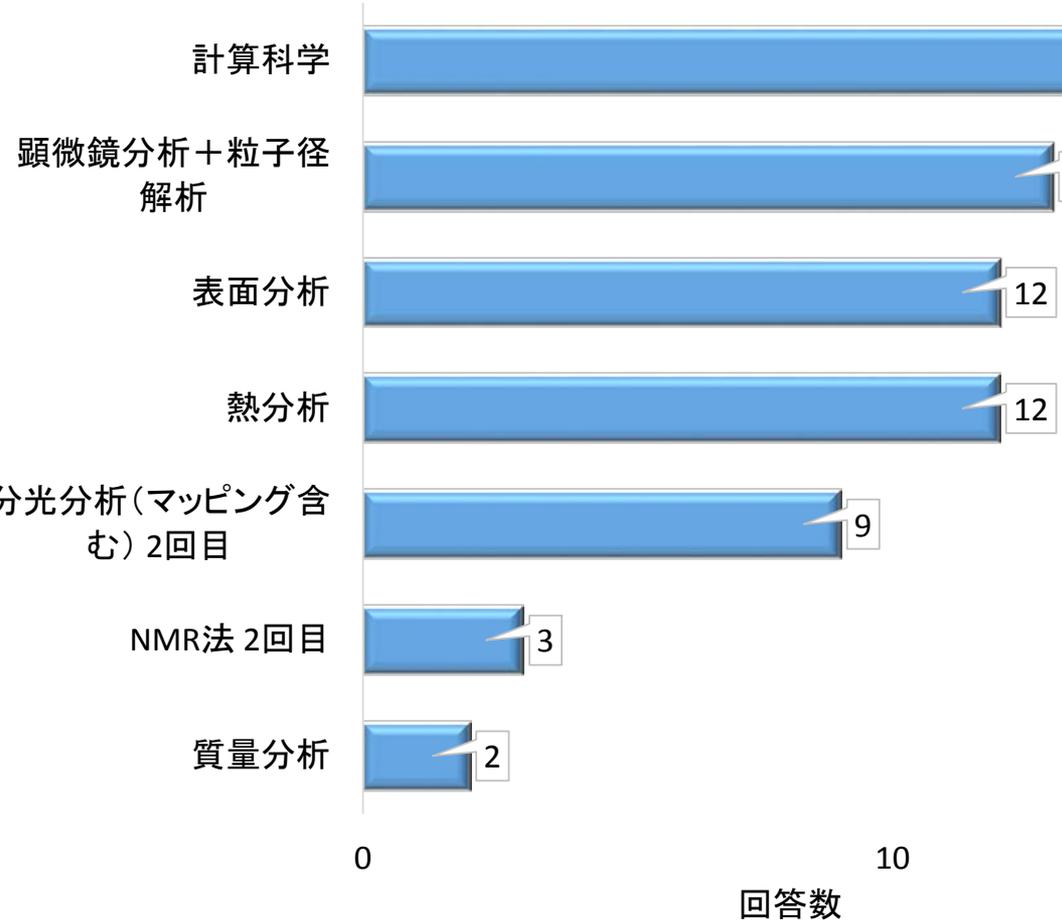
<フリーコメント>

- ✓ 新手法・新技術の紹介
- ✓ 理論の入門セミナーや解析法の勉強会
- ✓ 開発品目や中止品目についての事例紹介と討議

アンケート

➤ “基礎を学ぶ入門者向けセミナー”のテーマとして、次回のテーマ案として以下を考えておりますが、興味のあるテーマをご回答いただけますか？（複数回答可）

これまでのセミナー実績
2016年度：Raman法
2017年度：NMR法
2018年度：X線分析



<フリーコメント>

- ✓ 結晶最適化, 共結晶
- ✓ 吸湿関連
- ✓ 安定性ASAP
- ✓ 原薬中の非晶質成分の定量的評価(各種分析装置の比較)
- ✓ 高分子の評価技術(フィルム製剤、コーティング膜、固体分散体等)
- ✓ 錠剤密度の評価技術(X線CT等)
- ✓ in silicoによる分子モデリング
- ✓ AI(人工知能)
- ✓ 製剤トラブル発生時の原因追究のための評価方法

アンケート

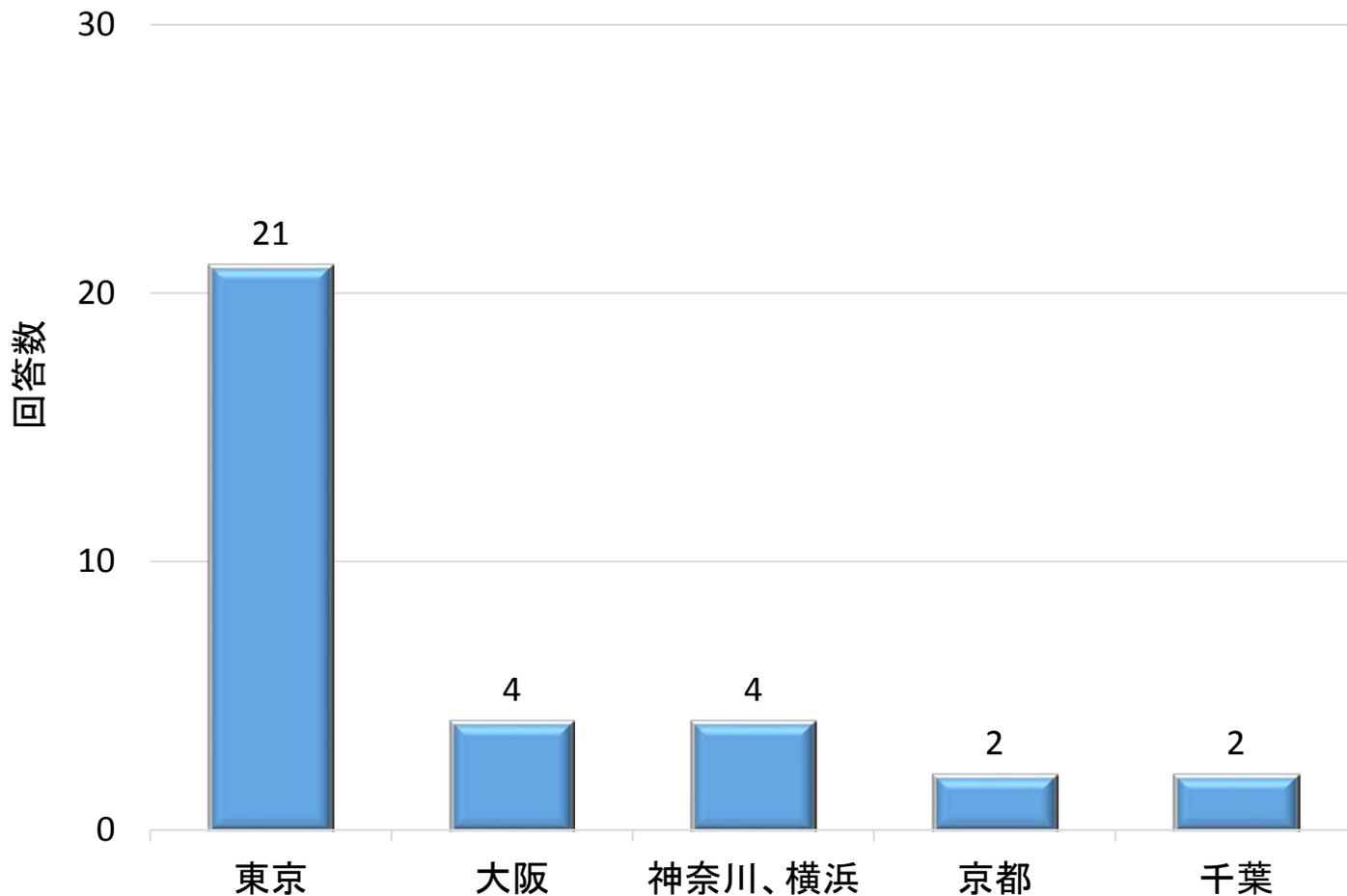
- 実際に講義を聞いてみたい先生がいらっしゃれば下記にご記載下さい。(例:「□□大学○○先生、△△についての講義」)

五十音順

講演者	所属	内容
植草秀裕 先生	東京工業大学	粉末X線からの結晶構造解析についての講義
寺田勝英 先生	高崎健康福祉大学	物性評価方法(ここ最近の技術)に関する講義
中道孝一 氏	日本新薬株式会社	
福澤薫 先生	星薬科大学	in silicoによる創薬について
米持悦生 先生	星薬科大学	最新の物性研究、物性研究と製剤のつながりに関する講義
綿野哲 先生	大阪府立大学	原薬粉碎の現状やトラブル対策事例・原薬の粉体特性に適した粉碎装置の紹介に関する講義

アンケート

- イベントを開催する場合、参加しやすい地域はどこでしょうか？



アンケート

- その他、物性フォーカスグループに期待することがあれば何なりとご意見下さい。
- ペプチド、核酸、抗体などのこれまでと異なる有機低分子以外の物性評価～製剤設計の実際について、知る機会があればいいなと思います。
- 1年間を通じて何か共通の事項を討議・検討して、年会で報告するような取り組みがあってもいいように思います。
FGセミナーでラマンの装置比較を販社目線で紹介いただきましたが、その後、各社が保有された装置で同じサンプルを評価してみての実際を話し合うとかでもいいかもしれません。特に粒子径の予測結果を比較するとか面白いかもしれません。
- バイオ系医薬品の物性や分析も射程に入れていくとよいではないでしょうか。
- 既に取り組んでいただいておりますが、医薬品開発の研究現場・実務に役立つ課題解決型（ものづくりの推進に貢献する）物性評価技術の講習会、セミナーの継続開催に期待します。
- 新しい測定技術や知見の提供を期待しています。
- 製薬企業や大学病院など、実際の現場で必要とされる物性に関する知識や技術について学べる機会があると良いと思います。
- 機器分析の基礎を学ぶことは、正しい物性検討において重要な事項であると思いますので、今後もセミナーを充実させていただければ幸いです。